豊川市防犯推進計画策定委員会設置要綱

(設置)

第 1 条 豊川市防犯推進計画を策定するため、豊川市防犯推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 委員会は、豊川市防犯推進計画のあり方を審議する。

(設置期間)

第 3 条 委員会の設置期間は、令和 6 年 7 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までとする。

(組織)

第 4 条 委員会は、委員 15 人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 公募した市民
- (2) 学識を有する者
- (3) 各種団体の推薦を受けた者
- (4) 関係行政機関の職員
- (5) その他市長が必要と認めた者

(任期)

第 5 条 委員の任期は、委嘱をした日から令和 7 年 3 月 31 日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第 6 条 委員会に委員長及び副委員長各 1 人を置く。

2 委員長は、委員の互選により定め、副委員長は委員長が指名する。

3 委員長は、委員会を総理し、委員会を代表するとともに、委員会の会議（以下「会議」という。）の議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 7 条 委員会は、委員長が招集する。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第8条 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その説明又は意見を聴くことができる。

(事務局)

第9条 委員会の庶務は、市民部人権生活安全課に置く。

(委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和6年5月7日から施行する。

別表

豊川市防犯推進計画策定委員会委員

役名	所 属 団 体 等
委員	豊川市校区安全なまちづくり推進連絡協議会
委員	豊川市少年愛護センター
委員	豊川保護区保護司会
委員	豊川市更生保護女性会
委員	豊川保護区協力雇用主会
委員	豊川市少年補導委員会
委員	一般公募 ※2名以内
委員	弁護士
委員	学識経験者
委員	豊川警察署（生活安全課）
委員	豊川警察署（警務課）
委員	豊川市小中学校校長会
委員	名古屋保護観察所